

セサミピツツェル

素朴な味わいとさくさくの食感で、お子様からお年寄りまで好まれるお菓子です。ごまはお好みで白、黒どちらでも。砂糖を黒砂糖にしてもおいしくできます。

■ 材料 (8~10枚)

| | | | |
|-----|-----|------|-----|
| 薄力粉 | 40g | バター | 50g |
| 卵白 | 1個分 | 煎りごま | 50g |
| 砂糖 | 40g | 生姜 | 約5g |

■ 準備

- 薄力粉をふるっておきます。
- バターは室温に戻しておきます。
- 卵白を溶きほぐしておきます。
- 生姜はすりおろしておきます。

■ 作りかた

- 1 ボールにバターを入れて泡立て器で練り、砂糖を加えてさらに白っぽくなるまで混ぜます。
- 2 溶きほぐした卵白を少しずつ加え、分離しないように混ぜます。
- 3 薄力粉を加えて混ぜ、混ざり合ったらごま、生姜を加えて混ぜます。
- 4 熱しておいたピツツェルプレートにテーブルスプーン山盛り1杯の生地を取り、もう1本のスプーンでくさく取るように型の中央に落とし、焼きます。

カンノーリ風チーズフィリング

カンノーリとは、イタリア・シチリア地方のお菓子。くるんと巻いた生地にチーズクリームを詰めたもの。ピツツェルの生地にもよく合います。

■ 材料

| | | | |
|---------|-------|------|------|
| 生クリーム | 100ml | 砂糖 | 40g |
| クリームチーズ | 120g | レモン汁 | 小さじ1 |

■ 作りかた

- 1 ボールに砂糖とクリームチーズを入れ、泡立て器でよく混ぜ、滑らかなクリーム状にします。
- 2 別のボールで生クリームを8分立てに泡立てます。
- 3 ①を②のボールに少しずつ加えながら、滑らかになるまで混ぜます。
- 4 レモン汁を加えて混ぜます。
- 5 コーン状に成形したピツツェルに絞り入れます。お好みでフルーツなどを飾ります。

万一不具合がございましたら、お買い上げの販売店、または当社お客様ご相談窓口までお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

株式会社ゼリックコーポレーション・サービスセンター

フリーダイヤル **0120-779-702**

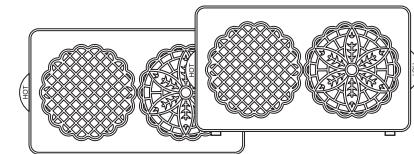
受付時間 月～金 午前9時～午後5時
(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

*販売店

*お買い上げ日

年 月 日

Vitantonio[®] ピツツェルプレート2枚組 取扱説明書 PVWH-10-PZ



このたびはピツツェルプレートをお買い上げいただきまことにありがとうございました。
このプレートは、当社下記製品に取り付けてピツツェルを焼くことができます。

対応機種

| | |
|---------------------------|---------------------|
| 品番がVWHから始まる製品。 | 例) VWH-1,100,4000~ |
| 品番がVSWから始まる製品。(VSW-4)は除く。 | 例) VSW-400,410,420~ |
| 品番がPWSから始まる製品。 | 例) PWS-1000~ |

非対応機種※本プレートは当社の下記製品にはご使用できません。

| 品番 | 品名 | 本体色 | 発売開始時期 | 廃番時期 |
|-------|------------------------|-----|---------|----------|
| VSW-4 | ビタントニオ ウッフル&ホットサンドベーカー | 黒 | 2001年1月 | 2004年9月 |
| V2-WS | V2 ウッフル&ホットサンドベーカー | 黒 | 2005年2月 | 2007年11月 |

●お手持ちの製品の取扱説明書に従い、プレートを取り付けてください。

知っておいていただきたいこと

はじめてお使いの際はプレートを台所用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで洗い、よく水ですすぎ洗いをし、乾かしてからご使用ください。

プレートは消耗品です。

プレートにはフッ素樹脂加工を施しておりますので、焦げにくく、またお手入れもしやすくなっていますが、長らくご使用いただきますと、フッ素樹脂加工が薄れ、焼きムラができたり、焦げ付きやすくなります。また、ご使用により、プレートのツメが緩み、外れやすくなることがあります。緩んだツメは危険ですので、そのような場合新しいプレートをお買い求めいただくか、当社「お客様ご相談窓口」までお問い合わせください。

プレートのフッ素樹脂加工を長持ちさせるために

- ナイフやフォーク、金串など鋭利なものでこすらない。
- お手入れの際、磨き粉やナイロンたわし、金属たわしなど使用しない。
- プレートの表面、裏面に汚れが付着したまま放置しない。

お手入れのしかた

ご使用ごとにお手入れをしてください。電源プラグをコンセントから抜き、本体を開けた状態で放置して、冷めてからお手入れをします。

- 毛先の柔らかいクッキングブラシなどで、凸凹部分に残った食材のかすを取り払います。
- 台所用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで洗い、よく水ですすぎ洗いをし、乾いた布巾でふき取ります。
- プレートにこびりついた汚れはぬるま湯に少し浸してから、スポンジで洗い取ってください。
※お手入れの際に磨き粉やナイロンたわしなど、鋭利なものは使用しない。

△ 注意

| | | |
|---|---|--|
| 🚫 | 食器洗い洗浄機や食器乾燥機、熱湯は使用しない。 | 故障の原因 |
| | 長時間の連続使用はしない。 | 1時間程度ご使用されたら一旦電源プラグを抜いて本体を休ませてください。 |
| | プレートを鋭利な金属でこすらない。 | プレート損傷の原因 |
| | プレートに生地を多量に入れない。 | 生地の破裂によりけが・やけどの原因 |
| ⚠ | 取り付け前にプレートにツメが付いていることを確認する。 | けがの原因 ツメが付いていない場合、当社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 |
| | 突起部をしっかりと差し込む。 | けが・故障の原因 |
| | 1回焼くごとにプレートに付着した糖分やかすなどをきれいにふき取る。 | プレートの損傷・焼きムラ・こびりつき・故障の原因 キッチンペーパー等を使用し、木製のはしでふき取ってください。 |
| | 遮熱板、ヒーター部に油分・食材が付着しているときは、電源を抜き本体・プレートが冷めてからふき取る。 | 火災・やけど・故障の原因 |
| | プレートの取り付け・取り外しは本体・プレートが十分に冷めてから行う。 | けが・やけど・プレート損傷の原因 |

ピツツェルの焼きかた

基本のピツツェル（8~10枚）

そのまま食べてもおいしい、甘さ控えめなベーシックレシピ。アイスクリームやフィリングクリームを添えたり、タルト風に器にしても。

■ 材料

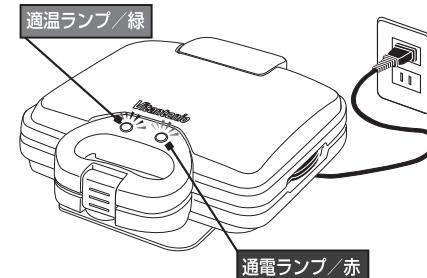
| | | | |
|-----------|------|-----|------|
| 薄力粉 | 70g | 砂糖 | 40g |
| ベーキングパウダー | 小さじ1 | バター | 50g |
| 卵(Mサイズ) | 1個 | ラム酒 | 大さじ1 |

■ 生地の作り方

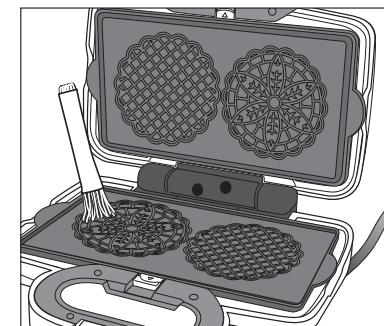
- 1 薄力粉とベーキングパウダーを合わせてふるっておきます。
- 2 ボールに卵、砂糖、溶かしバター、ラム酒を入れ、泡立て器で混ぜます。
- 3 ②に①を少しずつ加えながら滑らかになるまで混ぜます。

■ 烹きかた

- 1 ピツツェルプレートをしっかりと取り付けます。電源プラグをコンセントに差し込み、予熱を与えます。



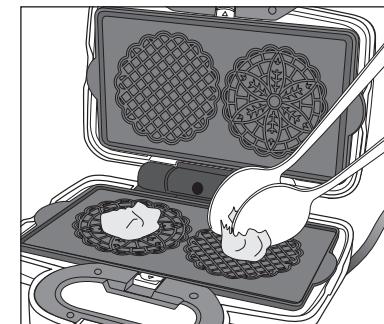
- 2 適温ランプが点灯したら、本体を開け上下のプレートに溶かしバター、またはサラダ油を均等にぬります。
※適温ランプは通電後、約5分後に点灯します。



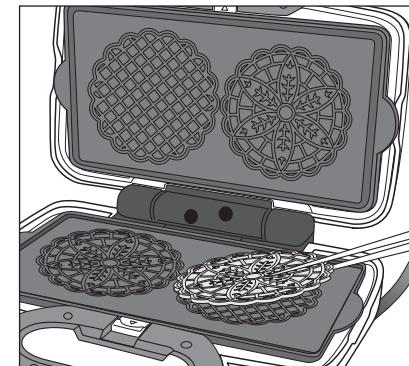
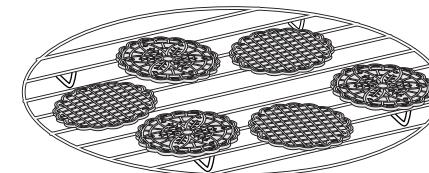
- 3 テーブルスプーン盛り1杯の生地を取り、もう1つのスプーンですくい取るように、型の中央に落とします。カバーを閉じハンドルロックをします。約2分~3分焼きます。ときどき本体を開け、焼き具合を確認します。

※本体の開閉にはミトンなどを使用し、必ずハンドルを持って行ってください。

※このとき生地に含まれる水分により蒸気が出ることがあります。やけどにご注意ください。



- 4 焼き上がったピツツェルは木製のはしなどでケーキクーラーなどの上に取り出し、ゆっくり冷ませば平らなピツツェルができます。連続焼きする場合は、さらにプレートに溶かしバター、またはサラダ油を均等にぬり、生地を入れて焼きます。ご使用が終わりましたら電源プラグをコンセントから抜きます。



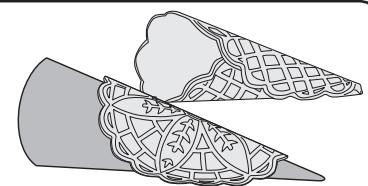
△ 注意

- 本体、プレートは高温になっています。やけどにご注意ください。
- 金属製のフォークやヘラを使わないでください。プレートの傷や劣化の原因になります。
- 長時間の連続使用はおやめください。故障の原因となります。

※本レシピの焼き上がり時間の目安は、品番がVWHから始まり、その後の数字が3桁の製品（VWH-100、110等）を用いた場合です。焼き上がり時間は生地の材料の成分や分量によって異なります。時々本体を開け焼き具合を確認してください。本体の開閉にはミトンを使用し、必ずハンドルを持って行ってください。

アドバイス

- 市販のコルネ型を使ってコーン状に成形することができます。焼き上がったらすぐにプレートから取り出し、コルネ型にのせ、軽く押さえながら巻き付け、そのまま冷まして固めます。



[ご使用上の注意]

- 生地の中にザラメ、砂糖やチョコレートチップなどを混ぜてご使用になる場合や、砂糖を增量してご使用になる場合など、糖分が多いものを焼く場合は焦げやすくなるのでご注意ください。
- 焼きあがったピツツェルに砂糖、はちみつ、シロップなどをかけて焼き直すことはおやめください。プレートの損傷や故障の原因になります。
- 一回焼くごとにプレートに付着した糖分やかすなどをきれいにふき取ってから、次の生地を焼いてください。これを怠りますと、プレートの損傷、焼きむら、こびりつきの原因になります。
- 遮熱板にすき間から、油分や食材などが入り込むことがあります。遮熱板、ヒーター部にかすなどが付着しているときは、十分に冷めてからきれいにふき取ってください。